

平成 28 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス				
教科目名	総合国語	担当教員	藤田祐史	
学年学科	2年 D・C・A学科	通年	必修	2単位
学習・教育目標	(A-1) 20% (C-1) 80%			
授業の目標と期待される効果： 第1学年までの学習成果をふまえ、国語の能力のさらなる育成を目的としている。 ① 漢字や語句の知識を増やす。 ② 論理の展開を理解する。 ③ 要旨を把握する。 ④ 情景及び心理を理解する。 ⑤ 場面に応じた適確な表現をする。 ⑥ 背景となる文化についての関心を深める。	成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋課題・小テスト 100 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋課題・小テスト 100 点 学年：前・後期の重みを等しくして合計した上で、得点率（％）で成績をつける。			
	達成度評価の基準： 教科書レベルでの授業内容の理解について、以下の項目に関する試験・課題に対して 6割以上の正答レベルまで達していること。 ① 漢字や語句の知識が身についたか。 ② 論理の展開を理解し、要旨を把握できたか。 ③ 情景及び心理を理解できたか。 ④ 日本語の適確な表現力は身についたか。 ⑤ 作品の背景にある文化や歴史について理解できたか。			
授業の進め方とアドバイス： 授業は、教科書と板書を中心に行うので、各自学習ノートを充実させること。 参考となる資料は、授業時に適宜紹介するので、各自で参照すること。				
教科書および参考書： 探求現代文B (桐原書店 2014年) パスワード級別漢字 (浜島書店編集部・浜島書店 2013年) 他に辞書等				
授業の概要と予定：前期				ALのレベル
第 1 回：随想（1）、漢字の練習				
第 2 回：随想（2）、漢字の練習				
第 3 回：随想（3）、漢字の練習				
第 4 回：小説（1）、漢字の練習				
第 5 回：小説（2）、漢字の練習				
第 6 回：小説（3）、漢字の練習				
第 7 回：小説（4）、漢字の練習				
第 8 回：中間試験				
第 9 回：評論（1）、漢字の練習				
第 10 回：評論（2）、漢字の練習				
第 11 回：評論（3）、漢字の練習				
第 12 回：小説（5）、漢字の練習				
第 13 回：小説（6）、漢字の練習				
第 14 回：小説（7）、漢字の練習				
期末試験				
第 15 回：前期のまとめ（期末試験の解答の解説など）				

授業の概要と予定：後期	ALのレベル
第16回：小説（8）、漢字の練習	
第17回：小説（9）、漢字の練習	
第18回：小説（10）、漢字の練習	
第19回：小説（11）、漢字の練習	
第20回：評論（4）、漢字の練習	
第21回：評論（5）、漢字の練習	
第22回：評論（6）、漢字の練習	
第23回：中間試験	
第24回：小説（12）、漢字の練習	
第25回：小説（13）、漢字の練習	
第26回：小説（14）、漢字の練習	
第27回：小説（15）、漢字の練習	
第28回：小説（16）、漢字の練習	
第29回：小説（18）、漢字の練習	
期末試験	
第30回：総まとめ（期末試験の解答解説など）	

評価（ルーブリック）

達成度 評価項目	理想的な到達 レベルの目安 （優）	標準的な到達 レベルの目安 （良）	未到達 レベルの目安 （不可）
①	漢字や言葉の知識に関する問題をほぼ正確（8割以上）に解くことができる。	漢字や言葉の知識に関する問題をほぼ正確（6割以上）に解くことができる。	漢字や言葉の知識に関する問題を正確に解くことができない。
②	論理や要旨の理解に関する問題をほぼ正確（8割以上）に解くことができる。	論理や要旨の理解に関する問題をほぼ正確（6割以上）に解くことができる。	論理や要旨の理解に関する問題を解くことができない。
③	情景や心理の理解に関する問題をほぼ正確（8割以上）に解くことができる。	情景や心理の理解に関する問題をほぼ正確（6割以上）に解くことができる。	情景や心理の理解に関する問題を正確に解くことができない。
④	場面に応じた的確な表現がほぼ正確（8割以上）にできる。	場面に応じた表現がほぼ正確（6割以上）にできる。	場面に応じた的確な表現ができない。
⑤	作品背景や文化の理解に関する問題を正確（8割以上）に解くことができる。	作品背景や文化の理解に関する問題を正確（6割以上）に解くことができる。	作品背景や文化の理解に関する問題を正確に解くことができない。